

欧米の進出と 日本の開国

5. 開国と不平等条約

教科書P 154 - 155

アメリカの思惑

- 中国や東アジアと貿易がしたいな～
- 日本付近で鯨を捕りたいな～
 - 鯨油がほしいため
 - 鯨油は機械を動かすのに必要なため
- 日本を太平洋を横断する中継地にしよう

ペリーの来航

1853年 **ペリー**が4隻の軍艦を率いて**浦賀**に来航

1854年 **日米和親条約**

- ・ **下田**と**函館**を開港
- ・ アメリカ船に水や食料を供給



教科書P155の6 位置と地名を確 実に覚える

6 開港地

- にちべい 日米和親条約で開いた港
 - 日米修好通商条約で開いた港
- 青字は開かれた年月日



不平等な条約

1856年 アメリカ総領事のハリスが通商条約を
結ぶように要求

＜幕府側＞

外国との戦争をさ
けるため、条約を
結びたい

VS

＜朝廷側＞

外国との関係を結
びたくない

不平等な条約

1858年に清がイギリスとフランスに負ける！！

→大老の井伊直弼は危機感をもつ

→戦争になって負けるよりは・・・

不平等な条約

幕府は
朝廷の許可を得ていない

1858年 日米修好通商条約

- ① 函館・横浜・長崎・新潟・神戸の開港
- ② アメリカに領事裁判権を認める
- ③ 日本の関税自主権がない

教科書P155の6 位置と地名を確実に覚える

6 開港地

- にちべい 日米和親条約で開いた港
 - 日米修好通商条約で開いた港
- 青字は開かれた年月日



不平等な条約

オランダ・イギリス・ロシア・
アメリカとも同じ内容の条約を
結ぶ

1858年 日米修好通商条約

- ① 函館・横浜・長崎・新潟・神戸の開港
- ② アメリカに領事裁判権を認める
- ③ 日本の関税自主権がない